

スター混声合唱団誕生！

2008.04.01



『産声』

がん撲滅を合言葉に結成された合唱団。

そのメンバーの初顔合わせ、初リハーサルは、
4月1日、六本木ヒルズの一角にあるイベントスペース「umu」にて
多くの報道陣の前で行われました。

そこには、誕生する瞬間を公開して、
これから病気や困難にも負けずに頑張っ活動していく私たちの姿を
ありのまま見ていただくという私たちの想いがありました。



この日を一番心待ちにしていたのは、団長の山田邦子。

昨年乳がんを公表し、がんに関する啓蒙活動に取り組んできました。

「自分の病気をきっかけにチャリティ活動に目覚めまして、

最近『チャリティ・ウーマン』なんて呼ばれてるんです（笑）」

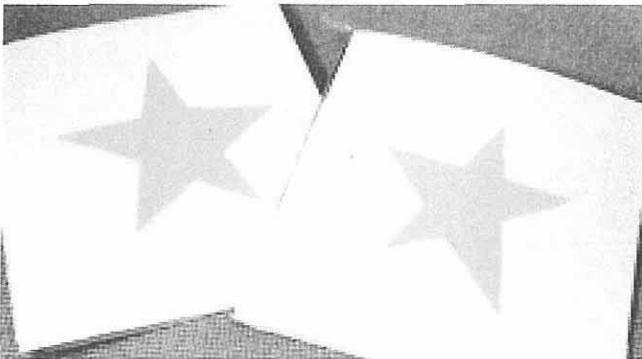


副団長は鳥越俊太郎。

直腸がんを告白、闘病宣言するも、肺に転移。しかし、がんに屈することなく数度の手術から生還。

がんと向き合い、がんと闘う自分の姿を、時に熱く時に静かに語り伝え続けるその姿はまさにサムライ。

この二人が、スター混声合唱団のサブネーミング『チャリティウーマンとベストサムライ』の由来です。



楽譜フォルダーは邦子団長の手作りです。

よく見ると、☆の形が一つ一つ違います。

ノーギャラ、ボランティアで集まったメンバーたちに、団長からせめてもの感謝の気持ちを込めて・・・とのことだそうです。

これにはメンバー全員感激でした。

そして、看板はメンバーの片岡鶴太郎さんが書いてくださいました。



実物は短冊に書いていただいたのですが、
それを超拡大コピーをして引き伸ばしました。

今後は月に1回のペースで、コンサート活動など行う予定です。
生まれたてのこのスター混声合唱団を応援してください。
そして、一緒に歌って笑って元気になりましょう！

フォーシーズンズホテル椿山荘 東京

2008.5.1

一体どんなステージになることやら期待と緊張が高まる21人のメンバー。

その進行台本は全て邦子団長が考えます。手書きです！



団長がメンバーや弦楽オーケストラ、照明さんや音声さんにまで次々と指示を出し、あっという間にステージが構成されていきます。

そして、控え室に戻ってもギリギリまで練習が続きます。



会場は続々といらしてくださるお客さまでいっぱい。

GWの真っ最中というのに、200名ものお客さまにご来場いただき、メンバー一同感激です。

